



第36回水仙まつり ロードレース大会

5月11日（日）に開催された、第36回水仙まつりロードレース大会の結果をお知らせします。



	男 子				女 子			
小学1年 2 km	1位 多田 知弘 今金小 10分06秒	2位 井村 圭 北檜山小 10分23秒	3位 丹羽 夏輝 北檜山小 10分31秒	1位 白戸 琳 青苗小 10分52秒	2位 今 朝日 今金小 11分34秒	3位 日置 翼 北檜山小 11分35秒		
小学2年 2 km	1位 松橋 郁晏 北檜山小 9分26秒	2位 滝沢 雅洋 瀬棚小 9分29秒	3位 本井 颯 瀬棚小 9分30秒	1位 横田ひかり 久遠陸上少年団 9分15秒	2位 住友 理菜 江差小 9分50秒	3位 平田 詩音 瀬棚小 9分56秒		
小学3年 2 km	1位 飯田 典 太櫓小 (新) 8分05秒	2位 吉野 迅 北檜山小 8分09秒	3位 白戸 佑弥 青苗小 8分10秒	1位 谷口 侑子 青苗小 8分57秒	2位 本田 空 北檜山小 9分08秒	3位 若山歩奈実 青苗小 9分24秒		
小学4年 2 km	1位 平尾 健 北檜山小 8分23秒	2位 新井 佳樹 瀬棚小 8分39秒	3位 三浦 琢斗 北檜山小 8分56秒	1位 前川 友子 太櫓小 8分59秒	2位 沖崎 杏美 久遠陸上少年団 9分05秒	3位 新井 那海 瀬棚小 9分13秒		
小学5年 3 km	1位 中村 麻人 藤の沢小 12分18秒	2位 森 優斗 太櫓小 12分20秒	3位 森岡 楊貴 太櫓小 12分31秒	1位 横井 千夏 太櫓小 13分43秒	2位 大内 永子 太櫓小 13分50秒	3位 伊関 千琴 北檜山小 14分39秒		
小学6年 3 km	1位 島津 孝紀 島川小 11分44秒	2位 梶田 貴廣 久遠陸上少年団 12分00秒	3位 中村 鴻介 藤の沢小 12分30秒	1位 塩崎 日奈 青苗小 12分36秒	2位 沖崎菜々美 久遠陸上少年団 13分49秒	3位 下山 美優 今金小 13分53秒		
中学生 3 km	1位 新井 幸雄 瀬棚中 11分04秒	2位 須藤 雄介 瀬棚中 14分51秒	3位 本堂 正達 熊石第二中 19分27秒	1位 伊関 千景 北檜山中 13分24秒	2位 亀尾 成美 北檜山中 13分27秒	3位 伊関 千織 北檜山中 13分57秒		
一般 (40歳未満) 10km	1位 青山 竜也 檜山北高 38分04秒	2位 倉見 幸多 檜山北高 38分21秒	3位 山田 賢一 今金高等養護学校 38分31秒	1位 今 麻里子 47分38秒	2位 水野あゆみ 今金高等養護学校 49分22秒	3位 酒井 泉 今金高等養護学校 57分15秒		
一般 (40歳以上) 10km	1位 鹿野 光彦 奥尻島走友会 37分10秒	2位 飯田 一三 愛知県豊田市 40分52秒	3位 宮崎 豊 東急 CMC 41分56秒	1位 水野 直子 今金高等養護学校 56分31秒	2位 福島 麗子 1時間10分36秒			

プ リ ズ ム

去る五月三十日、北檜山中学校で「少年の主張」校内大会が開催され、高齢者大学（いきがい学園）生二十五名と参観し、今時の中学生の思潮の一端を垣間見る機会となりました。

各学級から選出された十二名の生徒一人ひとりは、発表テーマに基づきそれぞれの思いを中学生らしく、はつらつとして表現していました。

確固とした将来の夢・充実した学校生活・食の問題・地球温暖化・家族の死等々、身近なことから環境や食糧問題など、自分自らの考えを持ち、堂々と発表しました。

二年続いての最優秀賞となったA君は、昨夏の「道南ジュニアリーダー宿泊研修」に参加し、函館市の特別養護老人ホーム「愛泉寮」での介護体験を通して学んだこと、町の高齢化の実情と高齢者大学や老人クラブの活動などにふれ、お年寄りとの生活の課題もあるが、世代間が譲り合いや思いやりの心をもってふれ合っていくことの大切さを主張しました。瀬棚中学校、大成中学校でも同大会が開催され、せたな町を代表し、三名の生徒が檜山大会（六月二十四日・上ノ国町）に出場します。

しかし、三中学校から選抜された生徒による町内大会を開催し、よりレベルの高いものを目指すことが望まれます。体育祭など多忙な時期と重なるなどの学校事情も内包していますが、折角の機会を保護者をはじめ一般聴衆を多く取り込むなど、より開かれた大会とすることが求められるようです。



教育長から一言 「学校給食事情」

現在、せたな町では大成区・瀬棚区の学校給食センターを統合し、北檜山区の1箇所、小・中学校14校の児童・生徒、教職員約880名に給食を提供しております。

■上がる原材料費

給食費は、統合に合わせて1食当たり小学校が231円（月額3,600円）、中学校は282円（月額4,400円）に決めましたが、近年の諸物価の値上がりにより、食材購入も大変厳しい状況にあります。

出来る限り、新鮮で安全・安心な地元食材の活用を図っているところですが、給食費の関係から町外業者

からも購入しております。

給食費は、すべて食材購入（米、パン、牛乳、その他惣菜など）に使われており、消耗品や高熱水費、燃料費、調理員の人件費などは町が負担しております。

■しっかり食べよう

朝ごはん

ところで、近年の調査で明らかかなように全国的に朝食を食べない子どもたちが増えてきていることが危惧されており、「早寝、早起き、しっかり朝ごはん」という言葉がありますが、子どもの成長にとって、朝ごはんは大変重要なもので

毎月19日は「食育の日」

す。一日の体力、気力、学力にも欠食は大きな影響を与えます。「安全・安心な学校給食の推進」は言うまでもありませんが、「親が調理をする姿を子どもに見せる」「日頃から子どもと一緒に台所に立って、調理をする」など、「家庭での食育の推進」このことが食生活の基本となります。どうぞ保護者の皆様方には子どもにしっかりと朝ごはんを食べさせる指導をよろしくお願いいたします。

■給食費の未納問題

また、給食費の未納問題が報道されていましたが、せたな町においても18年度で合計2,401,323円が未納となっております。

教育委員会としても督促を含めて完全納入に努めております。学校給食は子どもにとって最高の楽しみであり、食に対する指導の分野でも大事な教育でありますので、保護者の皆様にはご理解をいただき、給食費の完全納入にご協力いただきますようお願いいたします。

華麗な音色に包まれた「ジョン神塚ピアノコンサート」

5月21日（水）ふれあいプラザにおいて「17th ジョン神塚ピアノコンサート（せたな町姉妹都市交流推進協議会主催）」が行われ、会場には約100名の観客が詰め掛けました。

バッハの楽曲「2つの前奏曲とフーガ」やモーツァルトの「ピアノソナタイ短調」、ベートーヴェンの「ヴォルトシュタイン」などを披露していただき、華麗な音色に包まれながら観客は大きな拍手を贈っていました。

ジョン神塚（john kamitsuka）氏はニューヨーク・ローマを拠点に欧米等で幅広く活躍している国際的ピアニストで、父親が旧瀬棚町と米国カリフォルニア州ハンフォード市の姉妹都市提携に尽力されたのがきっかけで、姉妹提携した翌年の1993年から毎年開催しております。

